

令和2年度 第2回  
府中市国民健康保険運営協議会会議録

市民部保険年金課

令和2年度第2回府中市国民健康保険運営協議会

1 日 時 令和2年9月10日（木） 午後1時15分～午後1時55分

2 場 所 府中市役所北庁舎3階第1・2会議室

3 出席者 (1) 運営協議会委員

区分	氏名	出欠
被保険者を代表する委員	谷 中 智 一	○
	佐 藤 俊 浩	×
	藤 見 義 彦	○
	栗 田 勝	○
	谷田部 知津子	○
保険医又は保険薬剤師を代表する委員	櫻 井 誠	×
	野 本 和 久	×
	金 森 泰	○
	山 本 純 一	○
	中 村 徳 浩	○
公益を代表する委員	手 塚 としひさ	○
	高 津 みどり	○
	奥 村 さち子	○
	日 野 佳 昭	○
	水 野 洋 子	○
被用者保険等保険者を代表する委員	新 保 恵 子	○
	( 欠 員 )	

(2) 事務局

職	氏名
市民部長	山 崎 信 孝
市民部保険年金課長	山 田 晶 子
市民部納税課長	濱 野 美奈子
市民部保険年金課長補佐	青 木 眞 輝
市民部納税課長補佐	青木葉 一 幸
市民部保険年金課給付係長	中 島 明 宏
市民部保険年金課保険税係長	小 俣 秀 行
市民部納税課納税推進係長	有 村 徳 昭
市民部納税課滞納対策係長	畠 山 太 一
市民部保険年金課事務職員	佐々木 恭 平

4 傍聴者 4人

令和2年度第2回府中市国民健康保険運営協議会  
(令和2年9月10日開催)

会議録(要点筆記)

[市長、各委員着席]

給付係長： 定刻となりましたので、ただいまより「令和2年度第2回府中市国民健康保険運営協議会」を開催いたします。

本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

議事の進行までの間、司会を務めさせていただきます、保険年金課給付係長の中島でございます。どうぞよろしく願いいたします。

給付係長が資料の確認を行った。

なお、今回については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来よりも出席者間の距離を取っての開催となりますので、マイクを用意しております。議事録作成の都合上、ご発言に当たりましては、事務局からマイクをお渡ししますので、お使いいただきますようお願いいたします。

また、運協の会議中は、マスクを着用していただき、お帰りの際は、会場出入口に用意いたしました手指消毒液を使用してからご退出いただきますようご協力をお願い申し上げます。

給付係長が資料2、資料3-1の説明を行った。

給付係長： それでは、恐れ入りますが、新しく委員に就任された方に簡単に自己紹介をお願いしたいと存じます。

谷中委員、奥村委員、順番をお願いいたします。

マイクをお持ちしますので、少々お待ちください。

委員： 自己紹介

給付係長： ありがとうございます。

なお、佐藤委員、櫻井委員、野本委員につきましては、本日欠席との連絡をいただいております。また、日野委員におかれましては、2時過ぎに、途中退席されるというご連絡をいただいておりますので、ご報告いたしますとともに、出席が委員定数の2分の1を超えておりますので、本協議会が有効に開催されますことを申し添えます。

続きまして、事務局職員の紹介をいたします。

それでは、市民部長より、よろしく願いいたします。

事務局： 自己紹介

それでは早速、議事日程に従いまして、進めさせていただきます。日程第1の臨時議長の選出でございます。

現在、会長が不在のため、会長職務代行者である日野委員に臨時議長をお願いしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

給付係長： ご異議ないようでございますので、そのように進めさせていただきます。

それでは、日野委員に臨時議長をお願いいたします。

日野委員、よろしく願いいたします。

臨時議長： ただいま、ご指名によりまして、臨時議長の職を務めることになりました日野です。

議事進行へのご協力をお願いします。

それでは早速、日程第2の会長選挙ですが、会長については、府中市国民健康保険運営協議会規則第4条の規定により、公益を代表する委員から選出することになっております。

選出の方法についてですが、指名推薦の方法でよろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

臨時議長： ご異議がないようですので、指名推薦の方法で行います。どなたか推薦がございましたら、お願いいたします。

委員： 本協議会で長く委員を務められていて、国保運協の仕組みにも精通しております手塚委員を推薦します。

臨時議長： ただいま、手塚委員にお願いしたいとの推薦がございましたが、ほかに推薦はございますか。

委員： なし。

臨時議長： 無いようでございますので、それでは、会長は手塚委員にお願いするというところで、いかがでしょうか。

委員： 異議なし。

臨時議長： それでは、ご異議がないようですので、会長は手塚委員に決定いたします。これをもちまして、会長の選挙を終わります。私は、これで臨時議長を退任いたします。皆様、ご協力ありがとうございました。

[委員、席を移動]

会長： ただいま、会長にご推挙されました、手塚でございます。さて、今回の会長交代につきましては、ご承知のように、議会の不祥事が発端ということもございまして、議員の一人として、委員の皆さんにご心配をお掛けしたこと、ひとこと、お詫びを申しあげます。

そのような中で、国民健康保険運営協議会会長という大役を仰せつかりました。感謝を申しあげますとともに、その責任の重さを実感しているところでございます。コロナ禍の中で、世の中大変厳しい状況ではございますが、この協議会が無事進行するように、国民健康保険の財政主体は、東京都に移

管しておりますけれども、皆さんの意見を聞きながら、この協議会がスムーズに進行するように努めてまいりますので、委員の皆さま方の、格別なご支援・ご協力をお願い申しあげまして、ひとこと、御礼を兼ねまして、会長就任の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

それでは、会議を進めます。

さて、本日の会議について、傍聴希望の方がいらっしゃいます。府中市附属機関等の会議の公開に関する規則により、傍聴を承認してもよろしいでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： それでは、異議なしということで、傍聴希望の方に、お入りをいただきます。

[傍聴希望者入場、着席]

会長： それでは、日程第3の会議録署名委員の指名を行いたいと思います。

会議録署名委員は、会議終了後、その会議録を作成するに当たり内容確認及び署名をしていただくこととなります。

指名は会議ごとに行い、その順番は慣例として委員名簿の選出区分の記載順としておりますので、第2回会議の会議録署名委員には、被保険者を代表する委員から藤見委員、保険医又は保険薬剤師を代表する委員から金森委員、公益を代表する委員から水野委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： ご異議がないようですので、各委員に、本日の会議の会議録署名委員をお願いいたします。

続きまして、日程第4、国民健康保険税の見直しについてを議題といたし

ます。

本日は、市長がお見えになっています。市長よりご挨拶と諮問がありますので、高野市長お願いします。

市長が、挨拶を行った。

会 長： はい、ありがとうございました。

それでは、市長の方から、諮問をお受けいたします。代表して私の方で受けさせていただきます。

市長が、諮問を行った。

会 長： はい、確かに諮問を受けましたので、委員の皆さま、よろしく願いいたします。

高野市長におかれましては、この後の公務もございますので、ここで退席をされます。よろしく願いいたします。

それと、委員の皆さまには、事務局から後ほど、今、(諮問書の写しを) 渡しますので、よろしく願いいたします。

[市長、退席]

[事務局、諮問書の写しを配付]

会 長： それでは、議事を進めたいと思います。まず、事務局より説明をお願いします。

保険年金課長補佐が、資料1-1と資料1-2の説明を行った。

会 長： はい、説明が終わりました。

これより、本件の諮問内容にあわせて、ご質問や確認事項等があれば、皆さんからお伺いしたいと思います。質問等がある方は挙手をお願いいたします。

委員： なし。

会長： よろしいですか。

今回、改定案が、①と②と2件出ておりますが、その違いについて、事務局から補足で説明お願いできますか。

保険年金課長： こちらの違いにつきましては、先ほど資料の説明でさせていただきましたけれども、金額としては両方とも1,000円アップということで、均等割額についてはご説明をさせていただいております。均等割額の、額につきまして、改定案①につきましては、これまでの府中市の状況から、10円単位がそのまま計上されているような形でございます。医療分、後期高齢者支援金分、介護分、それぞれ10円単位でございます。改定案②につきましては、その10円単位の方を取らせていただいて、100円単位で切らせていただいております。

こちらの、100円単位にさせていただいた、最小単位にさせていただいた理由といたしましては、現在、各市の状況につきまして、10円単位を用いているというような自治体が、まず無いというようなこともあり、各市の方から、むしろ府中市がなぜ10円単位があるのかというようなご質問を受ける状況というのもございましたので、他市の状況にある程度合わせるということもございまして、10円単位というものを取った、というような状況でございます。

しかしながら、先ほどの、資料1-2の方の説明でもさせていただきましたけれども、改定案②の方になりますと、やはり、引上げ額と言われる部分について、若干多くなっている、というのがありますので、こちらの部分と、あと改定案①については、今までの府中市の賦課状況を踏まえた状況のまま、10円単位を継続した上で、このまま税率を改定するというような形を検討するところについて、これまで、100円単位というような内容のご提案をさせていただいたことがございませんでしたので、今回の運協の方で2つの案をご提示させていただいている次第でございます。以上でございます。

会長： はい、ありがとうございました。

10円単位で実施しているのは、26市で府中市のみというような状況で



ございますけれども、府中市独自で続けるか、他市に合わせて100円単位にするかということだと思いますので、その辺を含めて、皆さん何かご質問あるいはご意見がありましたら、よろしくお願いいたします。

委員： なし。

会長： 特に、よろしいですか。

もし、特に無いようでしたら、この件につきましては、私の方と事務局の方で答申案を作成いたしまして、次回の運営協議会でご提示させていただき、皆さんのご意見をいただくということにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員： 異議なし。

会長： よろしいですか。

それでは、異議なしということで、日程第4の「国民健康保険税の見直しについて」は、次回、第3回の運営協議会で答申案をご提示することといたします。

ありがとうございました。

続きまして、日程第5の「その他について」を議題といたします。事務局、何かありますか。

[給付係長、事務連絡]

会長： はい。何か皆さんから、ご質問等ございますか。

委員： なし。

会長： よろしいですか。

そのほか、何か皆さんから、「その他」として、何かございますか。

委員： なし。

会長： よろしいですか。

それでは、以上で本日の日程は終了いたしました。これをもちまして、令和2年度第2回府中市国民健康保険運営協議会を閉会いたします。議事運営にご協力いただき、ありがとうございました。